授業科目名	共生入門	単位数	2 単位
担当教員名	専任教員	担当形態	複数
実務内容 (実務家教員の場合)			

## 「学位授与の方針」との関係

- ・共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現の専門的知識を生かし、狭い専門領域を越えて統合しようとする意志を持つこと。
- ・問題が生起する現場において、専門知や統合知を使い、解決のために実践しようとする気概 を持つこと。
- ・個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけているこ と。
- ・共生社会創造の目的のために、絶えず学び続ける意欲を持つこと。

#### 授業の到達目標及びテーマ

共生とは何か、どうすれば実現するのか、自己の考えを語り、他者の話に耳を傾け、「共生 科学」学修の基礎をつくり、計画を立案する。

## 授業の概要

教員、学生同士の対話により、トピックを決めて共生を考える。グループごとに「共生」に ついてのミニプレゼンを実施する(ショートショート・アクティブラーニング)。

### 授業計画

第 | 回:自己理解 第 2 回:他者理解 第 3 回:社会理解

第4回:自然(環境)理解

第5回:共生をどうとらえるか

第 6 回:共生社会をどうとらえるか 第 7 回:共生科学をどうとらえるか

第8回:課題設定(自己)

第9回:課題設定(グループワーク)

第 | 0回:仮説立案(グループワーク)

第11回:調査(グループワーク)

第 | 2回: 分析/考察(グループワーク)

第 | 3回: プレゼンテーション (グループワーク)

第 | 4回:省察 第 | 5回:展望

定期試験

# スクーリングでの学修内容

第 | 回から第 8 回(自己学修)までの総括、第 9 回から第 | 3 回までをグループワークによって実施する。

## 教科書

スクーリング用資料(実施3日前にクラスルームにアップ予定) オリジナルテキスト「テキスト第1章」 ※学生ポータルサイトからダウンロードする。

## 参考文献

各自で「共生」および自己のテーマに関する学術的専門書・論文を選択し、熟読熟考すること。

オリジナルテキスト「テキスト第2章」「テキスト第3章」

※学生ポータルサイトからダウンロードする

## 学生に対する評価

スクーリング評価 (25%)、レポート評価 (25%)、科目修得試験 (50%) を総合して 評価する。